

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	下水道河川課担当課長 加藤 隆志
都整-26 水洗化普及促進等事業(特別会計)		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 下水道河川課 関連課
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針
			下水道の整備・管理

1 事業の目的

対象	市民等
意図	水洗化の普及促進を図るため。
効果	水洗化率の向上を図る。

2 平成26年度に実施した事業の概要

下水道供用開始対象者へ下水道接続のための接続や接続後の維持管理の啓発を行った。 水洗化改造家屋に対する助成を行った。
---

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度当初予算		26年度決算		備考
	データ区分		データ区分		
人口等のデータ	人口	177,243人	人口	177,464人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯	
	事業の対象者数	173,008人	事業の対象者数	173,008人	
運営資源状況	当初予算(千円)	17,938	決算値(千円)	10,950	
	国県支出金		国県支出金		
	地方債		地方債		
	その他	17,041	その他	10,574	
	一般財源	897	一般財源	376	
事業経費運営	人員配置数	4.4	人員配置数	4.6	
	人件費(千円)	34,398	人件費(千円)	35,289	
	総事業費(千円)	52,336	総事業費(千円)	46,239	
	市民1人当りの経費(円)	295	市民1人当りの経費(円)	261	
	対象者1人当りの経費(円)	303	対象者1人当りの経費(円)	267	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	公共下水道に接続できる状況にある未接続の案件(未水洗化家屋等)を解消する。接続後の適切な維持管理の啓発を行う。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	上下水道料金管理システムデータ等の複数の情報を使って得られた未水洗化家屋等データを活用し、接続促進や維持管理の啓発や指導を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	未水洗化家屋等を解消する。 接続後の適切な維持管理の啓発を継続する。	
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公平性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
		見直しの内容
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 市の整備実績に連携した予算規模の確保が必要がある。
総評	公共下水道接続の有効性・必要性等について啓発や指導を行い、接続促進や接続後の維持管理の啓発を行う。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項	下水道水洗化率(平成25年度決算)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	葉山町	逗子市	大和市	
他市実績	目標100%	目標100%	目標100%	目標100%	目標100%	目標100%	目標100%	目標100%	
	93.0%	97.9%	96.9%	93.3%	92.4%	89.0%	97.8%	99.4%	

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	近隣市町を比較(政令指定都市の横浜市・横須賀市、また事業年度の浅い三浦市を除く)。特に逗子市・大和市は下水処理方法が単独処理であることで類似。
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	下水道水洗化率	単位	%	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
公共下水道事業が適切に運用されるには、市が下水道施設の整備し、市民等がその施設を利用して事業が完遂するため	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	実績値	93.0					
	達成率	93.0%					

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	公共下水道接続の有効性・必要性等について、接続促進や適切な維持管理の啓発や指導を継続しているものの、接続率は伸び悩んでいる。
-----------------------	--

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input checked="" type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--